

市職労退職者の会

だより
No. 14
2012/12/5

3時間弱の少し長い距離でいつも『迷司会』で楽しませて頂く本多さんが体調不良で参加できず心配でしたが、代わって神田孝さんの司会で楽しく

近況報告にも熱入る

楽しかった、第5回バスハイク

11月17日(土)の「市職労退職者の会」第4回バスハイクはあいにくの雨模様でしたが、50名の皆さんが参加され楽しい小旅行となりました。片道



く進行しました。車中は全参加者の近況報告に熱も入り、それぞれ退職後の過ごし方を興味を持って聞くことが出来て、行ききの3時間が足りないほどの盛り上がりでした。

試飲でつつい雰囲気も大きく

雨天で予定を一部変更し始めに訪ねたのが深野酒造で球磨焼酎の製造過程を説明もそこに早速試飲、気持が大きくなったのか乗せられてか何本も球磨焼酎を買う人が。

続いて永国寺(俗称ゆうれい寺)を訪ねて任職から西郷隆盛にまつわるお話など聞きました。

昼食交流会は、自己紹介を車中で済ましたため時間にゆとりもあり、のど自慢の皆さんが大ハッスルで交流会も大いに盛りあげました。これまで時間に追われたお風呂もゆつくりと楽しめた様です。

国宝を背に記念写真、ハイチーズ

午後は国宝の阿蘇青井神社にお参りして任職から青井阿蘇神社の歴史や国宝とされるに至った社殿の造りなどを興味深く伺いました。つづく釜田醸造所では、味噌・醤油の製造過程を見学しました。当日は、外国(インド?)の子ども連れの方も見学されていて、日本の伝統産業が世界にも広がっているこ

とを感じました。

帰りのバスでは、例によってビンゴゲームで盛り上がり、夕方7時の帰途も楽しく過ごせました。

第5回市職労退職者の会総会

退職者の会は来年1月で発足5周年目を迎えます。この間、ご支援ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。特に船越市職労委員長はじめ執行員の皆様には、物心両面にわたり退職者の会の発展にご尽力をいただきましたこと深く感謝いたします。

さて、来年1月19日に別記の通り第5回総会を開きますので会員各位のご出席をよろしくお願ひします。

日時 1月19日(土) 11時~14時
場所 天神平和楼本店 予定)
内容 第一部

総会

活動報告、活動方針案

新役員を選出

第一部 新年宴会

踊り、歌なども

参加費 2000円

*総会議案は出席者の賛成多数で可決多数の出席をお待ちしています!

尚、出欠は電話またはファックス、返信用ハガキに切手を張って市職労書記局まで

《お願い》通信費の納入につきましては、年内に納入をお願いします。

《市職労短信》

▽今年の賃金確定交渉では、①月例給与を0.2%削減、一時金を0.5月減額、住居手当（持家）の原則廃止（経過措置あり）、退職金の減額については継続協議とされました。

▽市側の提案理由は、「厳しい財政状況を踏まえて行政改革に関する有識者会議で出された意見等をもとに検討した結果、国の動向などから提案せざるを得ない」とするものでした。

▽財政危機を口実にした公務員攻撃は今までも有りましたが、近年では大阪市での橋下徹市長の職員に対する思想調査など公務員の存在そのものを否定するような論調が目立っています。そう言えば、飲酒禁止令が出された市も有りましたよね？

いよいよ総選挙が始まりました。今度ばかりは是非とも国民としての確かな判断が求められています。そこで参考までに総選挙の大きな争点について紹介します。必ず投票場に足を運んで、それぞれの判断で1票を投じましょう。

歴史の大転換の総選挙、国民の確かな目で

二〇一一年三月十一日の東日本大震災と福島原子力発電所の事故の発生から一年半が過ぎたいまも、被災者が願っている生活・生業の再建に向けた復旧復興は一向に進まず、依然として16万人を超える多くの人々が避難生活を強いられています。原発事故の被災地に住む人々は、いつになったら自宅に帰れるのか見通しも立たず、不安で苦しい生活を強いら

れています。福島原子力発電所では原子炉炉冷却が続き、放射能に汚染した冷却水が漏れだす事故が相次ぎ、事故調査も殆ど進んでいません。それでも政府は、原発事故の終息宣言を行って『原発再稼働反対！』の圧倒的国民の声を無視し、「電力不足による経済への悪影響」を口実にした電力会社や経団連など財界圧力に屈して、活断層の存在が疑われる大飯原発の再稼働を強行しました。

- ① 原子力発電所を停止・廃止して、原子力に頼らない代替エネルギーへの転換を本気で進めるのかどうか
- ② 沖縄の米軍基地撤去、オスプレイ配備などアメリカ優先の日米関係を改め、対等平等の関係に変えて行くのかどうか
- ③ 政・財・官癒着の金権腐敗政治を終わらせ、民意が正しく反映する選挙制度改革の実現で国民生活優先の政治を目指すかどうか
- ④ 消費税増税に頼らず、所得累進課税の強化と土地・株式取引などへの資産課税強化を進めるかどうか
- ⑤ 平和憲法を守り、自主的・平和外交によってアジア諸国等との対等平等の協調路線を進めるかどうか

アメリカ言いなりと右傾化する政治論調？
沖縄全県民が総意として廃止を要求している『世界一危険な米軍嘉手納基地』に、世界各地で墜落事故が多発している垂直離着陸型戦闘機のオスプレイがアメリカの言いなりで強行配備されました。

また、「日中」「日韓」の領土問題をめぐると話し合いで平和的に解決する努力が求められています。しかし、右翼的政治家が発言を強め自衛隊が海外で武力行使できるよう憲法9条の『改正』を発言しています。

選挙のたび消費税増税は福祉目的だったか？

選挙公役だった「任期中の消費税増税はしません」は、財界の強い要請を受け党内分裂を引き起こしてまで「民・自・公の三党野合」によって8%と10%の2段階引き上げが強行されました。消費税は「全額を福祉予算に充てる」としながら、「税と福祉の一体改革」に関しては消費税増税だけが決まり、福祉充実の本身は何も示されず物価下落の調整だとして年金水準引き下げだけが決まりました。

《時代転換を迫る総選挙の5大争点》



コーナーのお便り募集します。

我が家の庭先にある小さな家庭菜園では、ダイコン、ホウレンソウ、小松菜、ねぎ、ブロッコリー、玉ねぎ、鞘エンドウ等々の10種以上の野菜たちが所狭と育っています。（横多）